

## 由良町でのダイビング・シュノーケリング

白崎海岸には、光が漏れる内室を持つ水中洞窟など、さまざまなダイビングサイトがある。ビーチエントリーサイトとボートエントリーサイトがあり、いくつかのサイトはシュノーケリングやダイビングに適している。現地係員により、ダイビングパッケージ、トレーニング、シュノーケルエクスカージョンが提供され、全くの初心者からベテランダイバーまで全レベルのダイバーたちの体験をカスタマイズすることが可能となっている。

白崎水中洞窟には、浮上することができるエアードームのある内室や、光の列を中に通す開口部がその屋根にある。天候や時間帯によって、光が一筋の光や上質なカーテンのように見えるときがある。ドロップオフの下は 23 メートルまであり、その途中にある洞窟の入り口は狭くなっている。ダイバーが 1 人ずつ海中トンネルに入り、狭いスペースを 10 メートルほど進んでいくと、ようやく内室にたどり着く。洞窟内に十分な光が漏れているので、ダイビングライトなしでも視界が確保されるが、陰に隠れているウツボ、伊勢海老、その他の海洋生物を見つけるにはダイビングライトが役に立つ。白崎水中洞窟は、50 回以上のダイビング経験のある上級ダイバー専用のボートエントリーサイトとなっている。

ハブガタ（ボートエントリー）やシャクシの浜（ビーチエントリー）などのダイビングサイトもある。両サイトとも、一番深い場所で水深 10 メートルほどとなっており、全レベルのダイバーたちに適したダイビングサイトとなっている。「ハブガタ」には、スズメダイやクマノミ、それにクリアクリーナーシュリンプ、鮮やかな模様をしたウミウシ、ニシキフウライウオなどの小さな海洋生物を覆い隠すイソギンチャクの群れがある。「シャクシの浜」では、ダイバーは白崎海洋公園の東側外周部とその石灰岩形成の水中環境を探索することができる。石灰岩採石の遺物、ソラスズメダイやカラフルなベラからネジリンボウやアゴアマダイまで多種の海洋生物など、さまざまな見どころがある。